

講師

江藤 真美子

■ 学歴

1. 2024 年 佐賀大学博士課程 卒業

■ 学位

1. 2017 年 修士（教育学）
2. 2024 年 博士（医学）

■ 研究分野

1. 健康教育学
2. 健康行動学
3. 養護教育

■ 研究キーワード

1. ヘルスリテラシー
2. ICT
3. 養護教諭

■ 研究課題

1. ヘルスリテラシーが向上する健康教育について考察する。また、ICT を使った授業デザインについて考察する。
2. ICT を使った養護教育について考察する。

■ 担当授業科目

※該当なし（2025 年度入職）

■ 授業を行う上で工夫した事項

※該当なし（2025 年度入職）

■ 学会における活動

	加入時期	所属学会等の名称	役職名等（任期）
1.	2014 年 8 月～現在に至る	教育工学会	
2.	2021 年 10 月～現在に至る	日本健康相談活動学会	
3.	2024 年 10 月～現在に至る	日本養護教諭教育学会	

■ 研究業績等に関する事項（2024 年度）

	発行又は発表の年月	著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)					
1.					
2.					
3.					
(学術論文)					
1.	2024. 5	Associations of eHealth Literacy with Social Activity Among Community-Dwelling Older Adults: A Cross-Sectional Study (査読付)	共	European Journal of Investigation in Health, Psychology and Education. 2024, 14(5), 1279-1294; https://doi.org/10.3390/ejihpe14050084	① 高齢化が進む多くの国では、高齢者を支える医療や介護の問題が社会問題となっている。その解決のため、高齢者には、デジタル化とリテラシーに適応することが求められている。必要な側面の1つは、eヘルスリテラシーである。そこで本研究では、高齢者のeヘルスリテラシーと健康行動および社会活動との関係を検証した。本研究はeヘルスリテラシーと社会的活動、高齢化の指標との関連性を示した最初の研究である。 ② 共著者名 江藤真美子,山津幸司 ③ 共同研究につき、本人担当部分抽出不可能 (P1279～P1294)
2.					
3.					

(翻訳)					
1.					
2.					
3.					
(学会発表)					
1.					
2.					
3.					

■ 外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究				
	研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（ ）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
1.				
2.				
3.				

(2) 個人研究				
	研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
1.				
2.				
3.				

■ 社会における活動

	任期 期間等	団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等
1.			
2.			
3.			

■ 学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

※該当なし（2025年度入職）